

高木あきなり 都政をチェンジ！

だれでも、ささえあって生きられる東京に！

石原都知事は、知事就任から日の浅い都立府中療育センター視察の際に、重度の障害のある入所者のみなさんに対して「ああいう人ってのは人格あるのかね」と発言、関係者の大きな批判を浴びました。この発言に象徴される弱い立場への無理解・人権感覚の欠如した都知事のもとでのこの10年、東京都の福祉・人権政策は大きく後退してきました。

障害「当事者」である高木あきなりさんはそんな石原都政のヒドサを実感してきました。障害のある人、お年寄り、子ども、そして、不安定で、不安な若者、女性の切実な声をきっと都政に届けてくれます。

東京にオリンピックはいらない！

「国威発揚」と「都市大改造」を掲げる石原知事の思いつきから始まった2016年オリンピックの東京招致。自民党はもちろん民主党も推進しています。

都は無理やり招致気運を高めようと躍起。オリンピック招致予算は当初の15億円がどんどん膨れ上がって、なんと総額150億円を超えた。さらに一方で、毎年1000億円、すでに4000億円の積み立て金。さらに、数兆円のスタジアムや道路建設、つくってしまえば後々まで続く維持管理費も膨大です。このツケは小金井市民も含む将来の都民-子どもたちへの負担となっていきます。

高木あきなりさんは東京オリンピックにはキッパリと反対です。



7月12日は
都議会議員選挙です。

投票に行こう！
選挙はたいせつな権利。

ザルのような「新銀行東京」はいらない！

「新銀行東京」は開業3年で累積赤字1016億、破たん対策の400億円の追加出資もなくなる寸前。「新銀行東京」に賛成した自民党と民主党の責任は重大です。ザルのような「新銀行東京」をこのままにはできません。

高木あきなりさんは「新銀行東京」にストップをかけます。

子どもの権利にもとづいた教育行政を！

石原都知事になってから都の教育行政は暴走しています。

都教委は、養護学校における性教育に政治家の介入を許し、強権的に性教育を破壊してきました。歴史を捻じ曲げた「つくる会」の社会科教科書を、特別支援学校と都立中高一貫校におしつけました。また、研修などでプレッシャーを与え、教員の数を減らし、いまだ40人学級でのクラス編成を強いています。日の丸君が代を強制することによって、入学式や卒業式を処分の場とし、子どもたちのための場を奪っています。

高木あきなりさんは、都議会でも「子どもの権利条例」制定の先頭に立ち、子どもやおとなに寄りそった教育行政を実現してくれるでしょう。

7/12都議選にいこう！

前回の都議選の投票率は約40%。あらゆる選挙の中で、最も低い投票率です。都政は私たち市民にとって遠い存在です。でも、都の予算はなんと約12兆円！この巨額の予算の使い道を決めるのが都議会です。人の痛みがわかる人に都議になってもらいたいものです。そうすれば、都政はもっと身近になります。

イキナリあきなり勝手連 2009・6・30 発行

連絡先 片山かおる／カエルハウス T/F:042-316-1511
漢人あきこ／市民自治こがねい T/F:042-387-3787
田頭ゆうこ／090-0382-8871
渡辺 大三／090-3345-6929

★ホームページができました！
<http://homepage3.nifty.com/akinari-t/>
★カンパをおねがいします！
みずほ銀行小金井支店（普）1184187
高木あきなりを応援する会

イキナリ あきなり 勝手連ニュース 2号

自民党は石原都政にべったり。
民主党もイマイチ物足りない。

やっぱり都議会には 高木あきなりさんが 必要だ!!



(33歳)

1975年生まれ。ピノキオ幼稚園（梶野町）、こどものくに幼稚園（前原町）を経て、私立武蔵野学園小、市立東中、都立小金井北高、成蹊大学法学部卒業。法政大大学院修士課程修了（修士論文は、東京都による障がい者就労支援政策）。2006～2009年、NPO法人 子どもの権利条約総合研究所特別研究員。全国各地で講演活動中。2008年、「駅前庁舎の是非を問う住民投票を実現する会」で街頭署名運動。

現在=ごみ問題の解決をめざす小金井市民の会 共同代表／子どもの権利条約ネットワーク運営委員／法政大大学院政治学研究科博士後期課程在籍。著書・論文多数。東町5丁目住。

わたしたちも、 高木あきなりさんを 応援します！

生まれながらに重度の障害をもっていながら健常者以上の活躍をされ、都政に挑戦することとなりました。たいへん勇気ある行動と思っています。

どの政策も支持できるものです。未来を担うこども、高齢者、障害者に温かい都政の実現を期待しています。

加藤了教（「市役所建設場所を選ぶ住民投票条例」署名運動 代表者）

小金井市子どもの権利に関する条例の制定過程で彼と知り合いました。そして彼の情報量の多さ、それを使いこなす力、その行動力に驚きました。彼の発信力は余人にはかえがたいものです。

私は高木あきなりさんを応援します。

玉山京子（ごみ問題の解決をめざす市民の会共同代表）

彼のことで強く印象に残っているのは、住民投票条例制定が議会で否決された未明、帰宅中の私の背後に、冷たい雨にぬれた車いすの彼がいたことです。ハンディを乗り越える「情熱」と「知力」で、ごみ問題などの解決に力を尽してくれるはずです。

橋詰雅博（「市役所建設場所を選ぶ住民投票条例」署名運動 代表者）



漢人あきこ
(市議会議員)

こんな直前にイキナリ決意しちゃったあきなりくんは、石原都政にも自民党にも民主党にも一番欠けている「弱いものへの視点」にあふれた障害当事者。

エコでピースでフェアな未来への思いを、高木あきなりくんに託します。



片山かおる
(市議会議員)

『小金井市子どもの権利に関する条例』の制定に向けて共に活動してきました。彼は、障がいがある自分より、もっと弱者である子どもたちの権利が保障される社会を作ろうとしています。高木あきなりさんと共に、すべての人が暮らしやすい、真のノーマライゼーション社会をめざしましょう！



田頭ゆうこ
(市議会議員)

初めてあきなり君に会った人は、ビックリするかもしれません。脳性マヒの為歩行も会話も時間が掛かります。でも彼と一緒にいると、もっと驚くでしょう。抜群の頭脳と知識に裏づけされた行動力、改革精神、どちらも並大抵ではありません。都政に新風を送り込む、茶目っ氣あふれるあきなり君を応援します。



渡辺大三
(市議会議員)

あきなりさんは小金井北高の後輩です。駅前市役所に反対する住民投票署名運動に一緒に取り組みました。法制度や政策に強く、切れ味抜群です。私の苦手分野はあきなりさんが助けてくれました。

あきなりさんの苦手分野は私が助けます。

応援します！

青木まなぶ（全盲の新潟市議会議員）
藤川隆則（前・東京都議会議員）

沖浦ふじ子（リース庁舎に反対する小金井市民の会 元代表）
武藤博己（法政大学大学院政策創造研究科 教授）